

2017年8月3日

各 位

徳島大学埋蔵文化財調査室

2017年度庄・蔵本遺跡発掘調査のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、本調査室では、下記の通り、発掘調査を実施することとなりました。徳島大学構内に所在する庄・蔵本遺跡では、これまで校舎建設などの工事に伴い、30次にわたる発掘調査が実施され、初期農耕集落の全体像が明らかとなりつつあります。今回の発掘は、構内遺跡の調査開始以来、初めての学術調査で、弥生時代前期の墓域を対象とするものです。

お時間がございましたら、ぜひお越しく下さい。

謹白

記

調査目的：墓と人骨の精密分析による初期稲作文化のルーツおよび人の移動の解明

調査期間：2017年8月21日（月）～9月1日（金）（予定） 雨天中止

調査地点：徳島市蔵本町 3-18-15

徳島大学蔵本キャンパス解剖体慰霊碑付近（別紙参照）

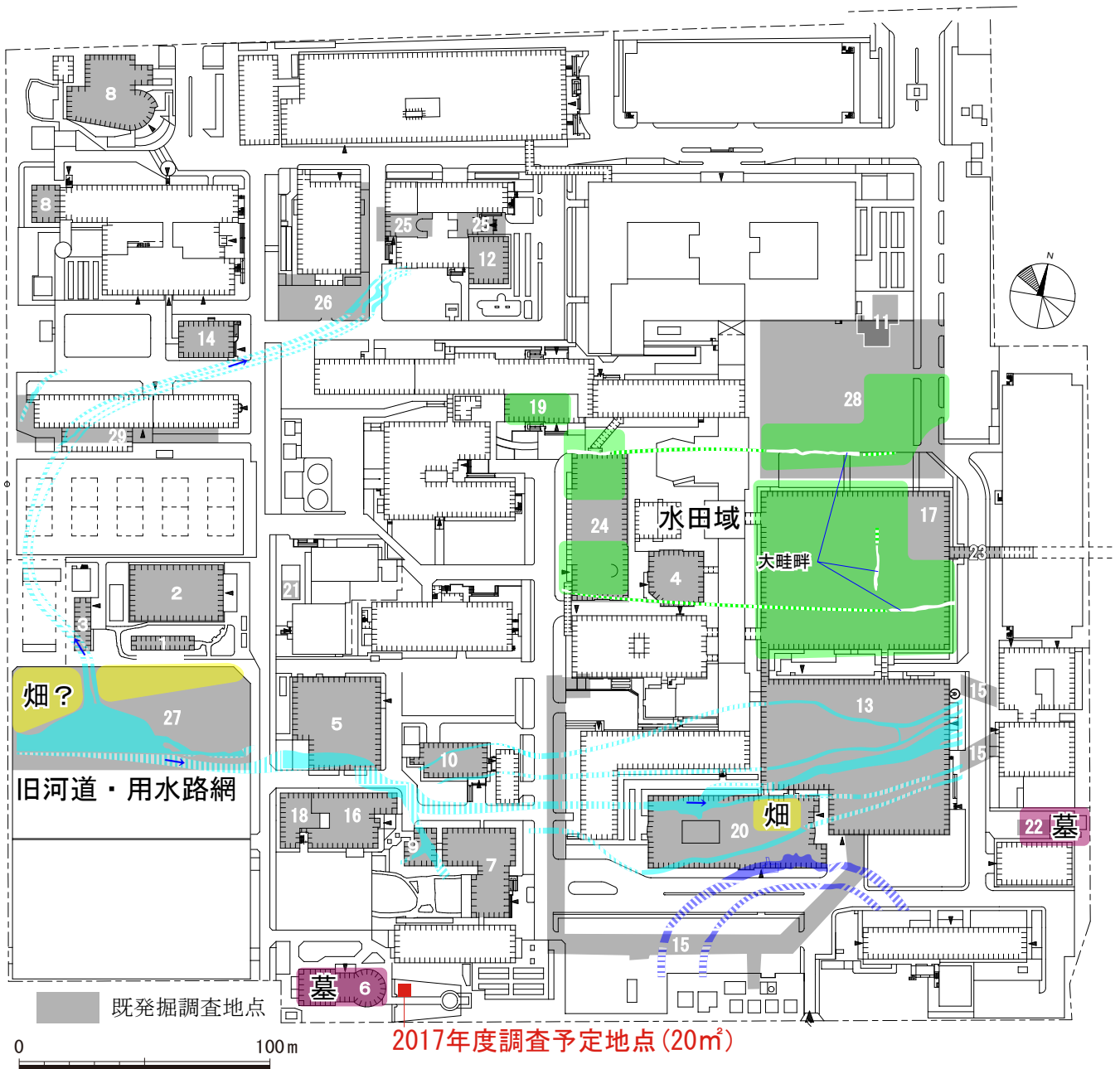
調査担当：端野晋平（徳島大学埋蔵文化財調査室）

連絡先：TEL&FAX：088-633-7236

Email：s_hashino@tokushima-u.ac.jp

*見学にお越しになる際は、事前にご一報いただければ幸いです。

以上



庄・蔵本遺跡の発掘調査成果（弥生時代前期）と調査予定地点の位置